



関西大学博物館 「刀匠 河内國平作刀展」を開催



千里山キャンパス関西大学博物館で、6月3日から7月20日まで、平成25年度企画展「名刀にかける 刀匠 河内國平作刀展」が開催された。

本学出身の刀匠・河内國平氏(1966年法学部卒)は、在学時に考古学者・末永雅雄教授(のちに名誉教授)の薫陶を受け、鍛刀の道に入ってから、宮入昭平氏、隅谷正峯氏の2人の人間国宝に師事。現在は奈良県吉野郡東吉野村に鍛

▲企画展のポスター
刀伝習所を構えている。鍛刀にとどまらず、日本の刀剣文化の研究にも力を注ぎ、国宝七支刀、藤ノ木古墳出土刀剣の復元委員も務めた。



▲復元古代刀剣を見る来館者

同展では、河内氏の鍛刀の精華と復元刀など古代刀剣研究の成果を展示。6月30日には作家でエッセイストの阿川佐和子氏、7月13日には漫画家の日笠優氏を招き、河内氏とのトークセッションが行われた。



▲太刀と拵



作刀場の再現展示▶

小・中・高校生向け夏休みセミナーを多数開催

関西大学では夏休みの小・中・高校生向けに、今夏も多様なプログラムを提供した。

社会連携部高大連携センターは、体験的な学びを含む2日間の公開講座型「Kan-Dai3セミナー」を3講座、大阪中学生サマー・セミナー推進協議会が大阪府下の中学生を対象に行う「大阪中学生サマー・セミナー」では7講座、理工系3学部が小中高生対象に行う第14回サイエンスセミナーでは8テーマ11コースを実施した。また、関西大学博物館は万葉書作家・鈴木葩光先生を迎えて「筆とあそぼう!「夏の思い出づくり」」や、「なんでも相談会」を開催。他に、日本学術振興会が進める「ひらめき☆ときめきサイエンス」では、本学の科研費の研究成果を分かりやすく発信する5つのプログラムを実施。本学と大阪医科大学、大阪薬科大学による「医薬薬連環科学教育研究機構」では「ワクワク夏休み科学実験」を開催した。



写真は2点とも「なんでも相談会」の様子

ハンドボール部男子、44年ぶりリーグ優勝



体育会ハンドボール部男子(写真提供: 関大スポーツ編集局)

体育会ハンドボール部男子が、4月6日から5月12日まで行われた平成25年度関西学生春季リーグ戦で見事に優勝を飾った。これは、88季、44年ぶりの快挙、通算5回目の優勝となった。

5月11日、負ければ4チームが同じ勝ち点で並ぶ可能性もあった、同志社大学とのリーグ最終戦を28対21で勝利。最終成績を6勝1敗、勝ち点を12まで伸ばし、勝ち点10で並んだ3チームを抑えて栄冠を勝ち取った。

なお、主将の佐竹崇文さん(商4)、白井翔さん(人3)、川崎凌さん(人4)がベストセブンに選出され、川崎さんはリーグ最優秀選手にも選ばれた。

関西大学は、今年も大阪マラソン2013を応援します



ランナー盛り上げ隊として活躍した応援団(昨年度の様子)▲

10月27日、今年で3回目となる大阪マラソン2013が開催される。大阪府・大阪市などが主催し、出場ランナーには定員3万人の5倍以上にあたる15万1410人の応募があった。関西大学は2011年の第1回から大会運営などに協力し、地元「大阪」を盛り上げるためにさまざまな形で貢献してきた。今大会も給水ボランティア420人をはじめ、応援団バトンチアリーダー部などの学生が沿道の観客と共に声援を送り大会を盛り上げる。また、第1回から続けている調査研究も実施予定で、さまざまな角度からの分析が進められている。

大会直前の25・26日にインテックス大阪で開催される「大阪マラソンEXPO 2013」では、人間健康学部の教員・学生らが「インターバル速歩」を紹介する予定だ。大阪マラソンを盛り上げるとともに大阪の都市の魅力を発信するこのイベントには、出走受付を済ませたランナーはもちろん、一般の方でも楽しめるように企画されており、ぜひ、足を運んでもらいたい。